

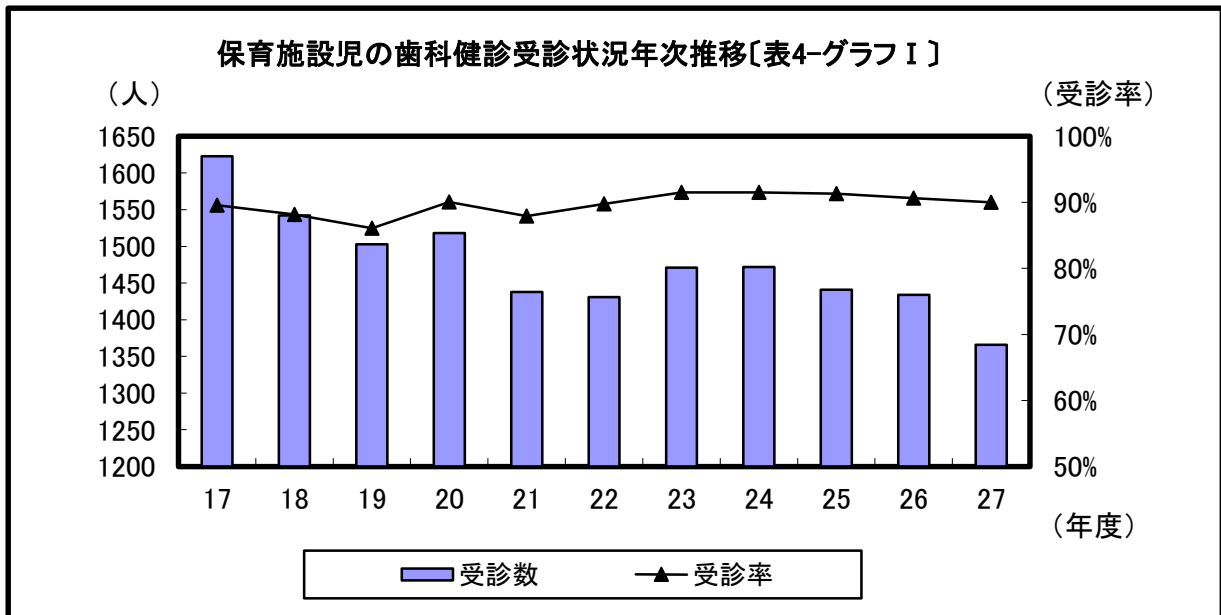
# 平成 27 年度保育施設歯科健診・フッ化物歯面塗布・書面相談結果

(小樽市内保育施設歯科保健事業のまとめより抜粋)

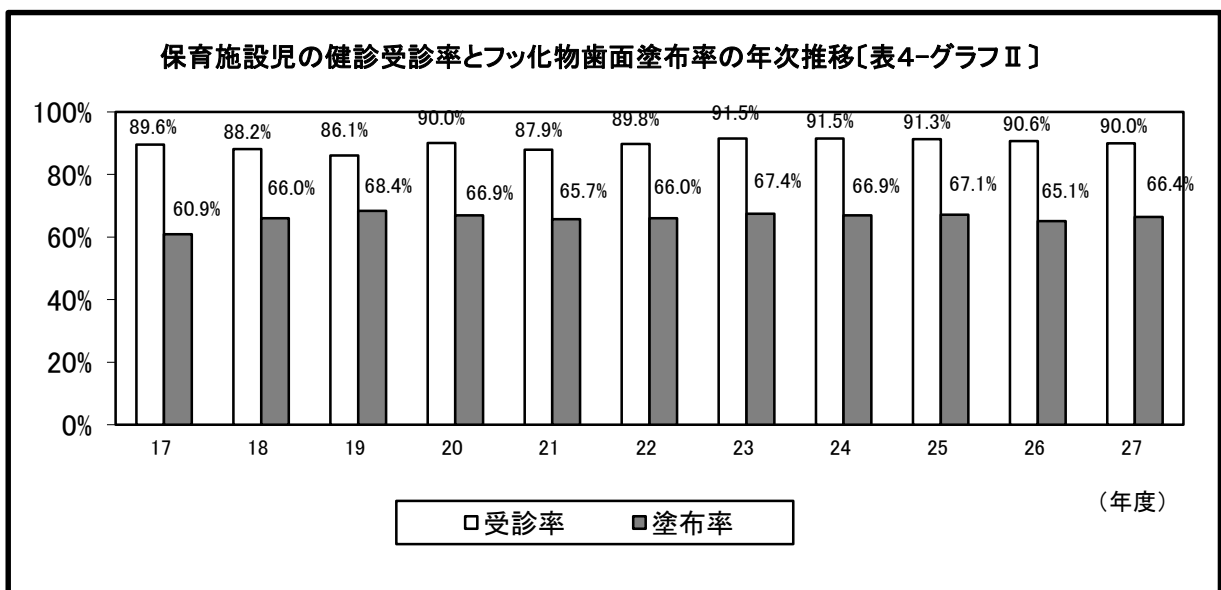


小樽市では、10人以上の入所児のいる保育施設からの求めに応じ、6月～9月までの期間に集中して、歯科健診、フッ化物歯面塗布、書面相談を実施しています。今年度は、上記期間内では、28施設の保育施設に出向き実施し、1,366人(受診率90.0%)の児童が、歯科健診を受け、同時実施のフッ化物歯面塗布については、907人(塗布率66.4%)の児童が塗布しました。

## ◆ 保育施設児の歯科健診受診状況年次推移



## ◆ 保育施設児の歯科健診受診率とフッ化物歯面塗布率の年次推移



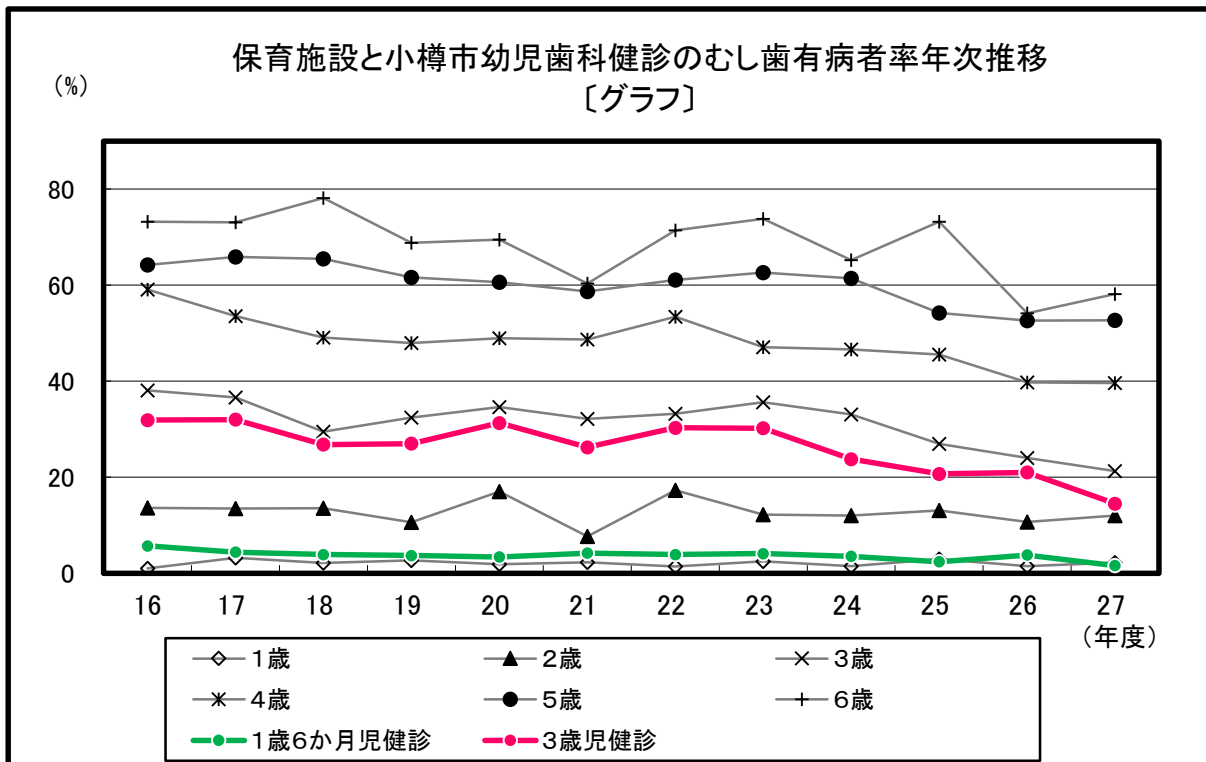


◆ 保育施設児のむし歯有病者率の年次推移

保育施設児と小樽市幼児歯科健診児のむし歯有病者率の年次推移（表）

年度	1歳 (%)	2歳 (%)	3歳 (%)	4歳 (%)	5歳 (%)	6歳 (%)	1歳6か月児 健診(%)	3歳児健診 (%)
16	1.0	13.6	38.1	59.1	64.2	73.2	5.7	31.9
17	3.2	13.5	36.7	53.6	65.9	73.1	4.4	32.0
18	2.1	13.5	29.5	49.1	65.5	78.2	3.9	26.8
19	2.7	10.6	32.4	47.9	61.6	68.9	3.7	27.0
20	1.9	17.1	34.6	48.9	60.7	69.5	3.4	31.3
21	2.3	7.7	32.1	48.7	58.7	60.4	4.2	26.2
22	1.4	17.3	33.2	53.4	61.1	71.4	3.9	30.3
23	2.5	12.2	35.6	47.1	62.6	73.8	4.1	30.2
24	1.5	12.1	33.1	46.6	61.4	65.2	3.6	23.8
25	3.0	13.1	27.0	45.6	54.2	73.2	2.4	20.7
26	1.5	10.7	24.0	39.8	52.6	54.2	3.8	21.0
27	2.2	12.0	21.3	39.6	52.7	58.1	1.6	14.5

(法定健診は10月末現在の数値)



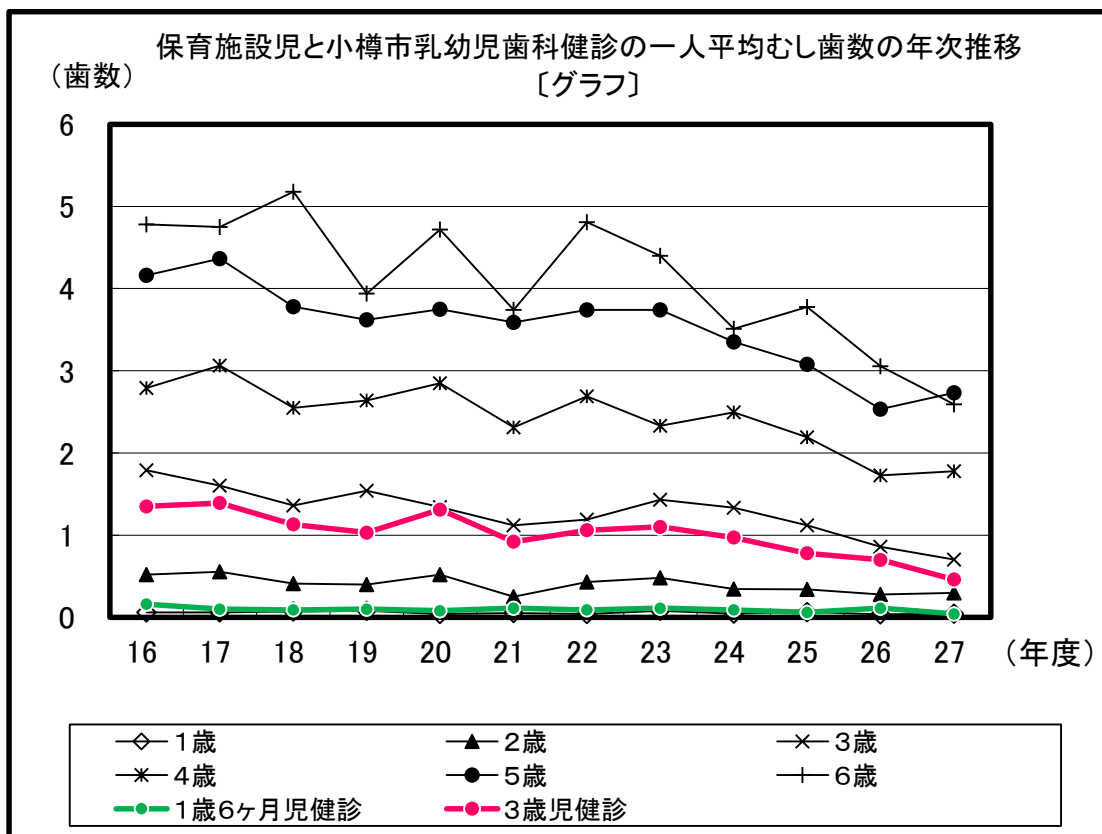
◆ 保育施設児の一人平均むし歯数の年次推移



保育施設児と小樽市幼児歯科健診児の一人平均むし歯数の年次推移（表）

年度	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	1歳6ヶ月児健診	3歳児健診
16	0.06	0.52	1.79	2.79	4.16	4.78	0.16	1.35
17	0.06	0.56	1.60	3.06	4.37	4.75	0.10	1.39
18	0.07	0.41	1.36	2.55	3.78	5.18	0.09	1.13
19	0.08	0.40	1.54	2.64	3.62	3.94	0.10	1.03
20	0.04	0.52	1.34	2.85	3.75	4.72	0.08	1.31
21	0.05	0.25	1.12	2.31	3.59	3.74	0.11	0.92
22	0.04	0.43	1.19	2.69	3.74	4.81	0.09	1.06
23	0.08	0.48	1.43	2.33	3.74	4.40	0.11	1.10
24	0.04	0.34	1.33	2.49	3.35	3.51	0.09	0.97
25	0.06	0.34	1.12	2.19	3.08	3.77	0.06	0.78
26	0.04	0.28	0.86	1.73	2.53	3.06	0.11	0.70
27	0.04	0.30	0.70	1.78	2.73	2.59	0.04	0.46

（法定健診は、10月末現在の数値）



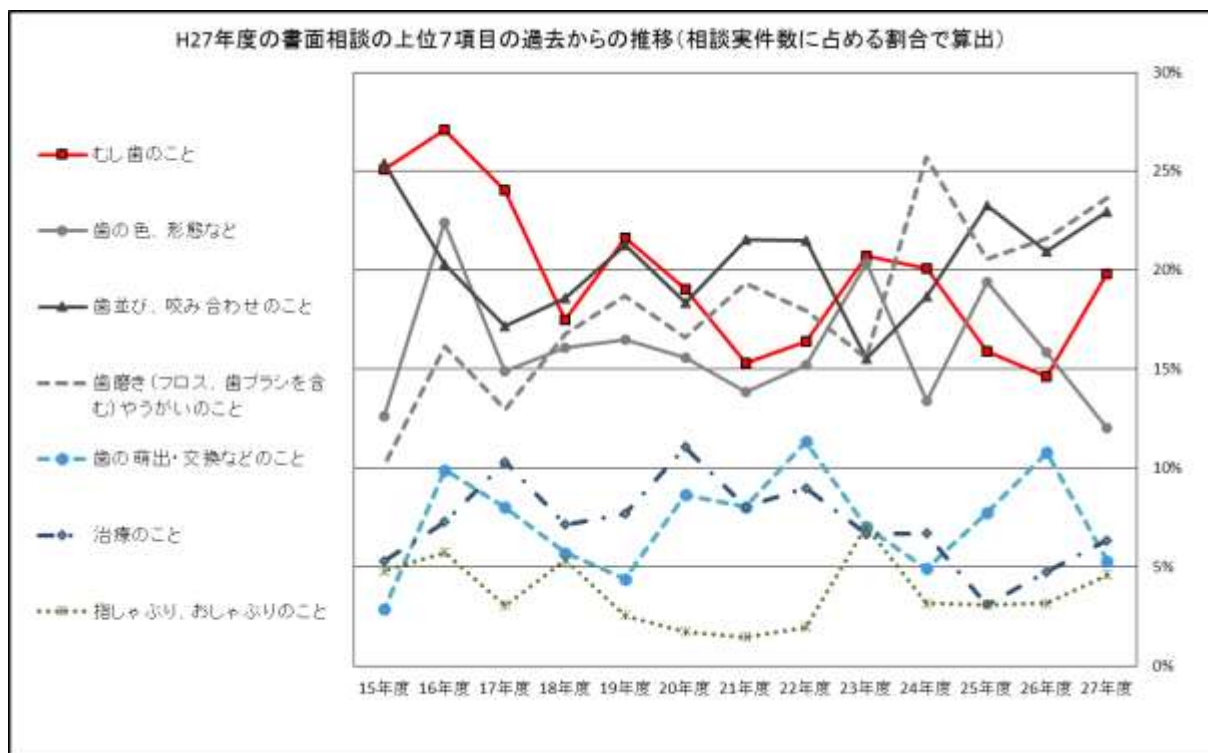
## ◆ 保育施設児の保護者からの相談内容の年次推移

平成 15 年度から歯科健診時に併せて書面相談を実施しています。

今年で 13 年目になりますので、相談内容の推移をグラフに表してみたところその年によって凸凹はありますが・・・



- ・相談項目の「むし歯のこと」が漸減してきました。
- ・「歯磨き（フロス、歯ブラシ等のケア用品についてのことを含む）やうがいのこと」は相談数が増えてきました。



子どものむし歯の減少に伴い、保護者の質問内容にも変化が見られます。

今後もむし歯の減少に伴い、関連する質問は減少することが予測されますが、グラフからは、「歯磨きやうがい」についての相談数がほかの項目と比べても格段に増えてきていることがわかります。

また、今後は歯並びや咬み合わせについての相談数も伸びてくるのではないかと予測しています。保育施設では、年に1度の機会であるため、丁寧に効果的に保護者の書面相談にお答えできるよう、添付する説明資料等を充実させ、わかりやすい書面相談を心掛けていく必要があります。

◆ 保護者からの口腔に関する困りごと相談

歯科健診前に保護者からの書面による相談をお受けし、歯科健診後に書面にて回答しています。



書面相談の年次推移

(対象数は、相談票の配布数)

年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27
対象数	1,746	1,686	1,636	1,594	1,607	1,609	1,565	1,582	1,518
実件数	273	289	274	256	270	284	258	315	283
%	15.6%	17.1%	16.7%	16.1%	16.8%	17.7%	16.5%	19.9%	18.6%

保護者からの相談割合 (児の年齢別)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
対象数	69	254	264	271	283	283	94	1,518
実件数	10	53	65	43	47	52	13	283
%	14.5%	20.9%	24.6%	15.9%	16.6%	18.4%	13.8%	18.6%

歯の萌出に伴い相談数は増えます。

保護者からの相談割合 (相談延数 314 件中の上位 7 項目の内容と占有率)

内容	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	左記以外	合計
延件数	67	65	56	34	18	15	13	71	339
%	19.8%	19.2%	16.5%	10.0%	5.3%	4.4%	3.8%	20.9%	100%

- ① 歯磨き (フロス、歯ブラシ含む) やうがいのこと
- ② 歯並び、噛み合わせのこと
- ③ むし歯のこと
- ④ 歯の色、形態など
- ⑤ 治療のこと
- ⑥ 歯の萌出、交換などのこと
- ⑦ 指しゃぶり、おしゃぶり等の習癖のこと

